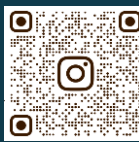
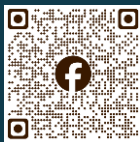




哈囉,
Hello,

HONG KONG !

MIYAZAKI × HONG KONG | 宮崎縣香港事務所通信



VOL.24 / 2026.07



FEATURE |

01

香港カメラ販社×旅行会社×宮崎県×高千穂町 スペシャルフォトツアー企画でPR!!



Canon香港の特設HP

丁寧な説明と迫力ある映像が紹介されています。

<https://www.canon.com.hk/consumer/hiddenscenicjourney/>

《秘境への旅・忘れがたき景色》

Canon香港（Canon製品販売の香港現地法人）が実施する、新商品カメラ購入者向けのフォトツアー企画の目的地として、高千穂町が選ばれました。キーテーマは「秘境への旅・忘れがたき景色」。国内のさまざまな候補地の中から選定され、その魅力が高く評価された結果といえます。

また、今回の企画は、Canon香港およびJTB香港にとって、自治体と連携したプロモーションとして初めての取組とのこと。高千穂町が持つ魅力に加え、香港に宮崎県事務所があり、昨年度から、現地との円滑な連携・協力体制を構築できたことも、選定理由の一つだったと伺っています。

現在、香港では新商品の広告とあわせて、高千穂町で撮影された写真や動画が駅構内などで大きく展開されており、多くの方々に宮崎県の魅力を知っていただく機会となっています。

駅のホーム一帯が、高千穂町の写真や映像で彩られ、高千穂を訪れているような気分になります。右上小窓の写真は別の駅のコマ

TOPICS | 食と県産品

02

Birdie×みやざき地頭鶏事業協同組合 ×地鶏炭火焼粋仙（宮崎市） 宮崎スペシャルメニュー登場！

7月1日から4日間、香港最大の金融中心地区（セントラル）にある焼き鳥店「Birdie（※）」と連携し、宮崎の味をスペシャルメニューとして提供しました。炭火焼のほか、チキン南蛮串、冷や汁、生へべすサワードリンクなどが登場！本企画は、昨年度から始まり継続して行われています。関係者の「宮崎と香港を食でもっとつなぎたい」との想いを、これからも現地からサポートしていきます。（※100 TOP TABLES2026掲載店）

<https://100toptables.scmp.com/restaurants-profile-2026/birdie>



粋仙の黒木氏（中央の写真）も焼き手として参加。ライブ感のある調理でみやざき地頭鶏の炭火焼きなどを提供。

03

香港ベーカリー店×みやざきの味（日向夏・宮崎さつまいも・宮崎の牛乳） 期間限定みやざきフェア開催！

6月19日から2週間、香港日系ベーカリー「糧（RYOYU）パン工房（※）」で、宮崎の食材を使ったフェアを開催。日向夏、宮崎さつまいも、デーリィの牛乳は、香港でもみかける食材（商品）です。これらをふんだんに使ったパンが店頭を彩り、日常的に利用されるお店で、宮崎の味を広く知っていただく好機となりました。

※首頁・糧友パン工房 Ryoyu Bakery Studio
（現在は熊本フェアが掲載されています。）



左から、見た目もおいしく日向夏&チーズカスタードデニッシュ、宮崎おいもパン、日向夏カスタードパン

04 香港中文大学専業進修学院×「オール宮崎商社」 (旅行会社・大学・JAみやざき等)×宮崎県 連携協定締結校の香港学生が来宮！

香港の大学で日本語を学ぶ学生16名が、今年も10日間、研修旅行として来宮しました(6/21～7/1)。

本研修は、香港事務所が窓口となり、宮崎交通㈱が全体的なアレンジを行いながら、宮崎大学、JAみやざき、県が一体となって、学生たちの日本語、日本文化、食や農業に関する学びを支援しています。

香港事務所では、2019年度に香港の日本語学科など5つの教育機関と連携協定を結んでいます。

今後とも協定校との連携を通じて、認知度向上と、将来の交流人口の拡大に取組みます。

香港の大学で日本語を学ぶ学生たちがJAみやざきの施設を見学



宮崎のニュースでも取り上げてもらいました
(JAみやざきの施設研修の様子)



県庁見学のあとは、県庁講座(ビジネスマナー講座)を受講しました。

05 香港大手旅行会社×南九州3県 旅行展で宮崎をPR！

4月に行われた、香港最大手の旅行会社、EGLツアーズ(東瀛遊)主催の旅行イベントに、熊本・鹿児島県とともに「南九州」連合で出展。旅行好きな香港人の熱気を象徴するように、2日間で約20万人が訪れました。

香港は、人口当たりの訪日客数が世界一と言われていて、三人に一人が日本を訪れている計算です。

観光消費の中心は「食」！香港人の「食」へのこだわりと、高い訪日率を背景に、旅行を検討する来場者の方々に、観光と食の魅力を直接伝えることができました。

これからも、観光地として宮崎が選ばれるように、様々なイベントを通じてPRしていきます。



終日多くの来場者で賑わう会場



南九州(宮崎県)ブースの様子

TOPICS | 食文化と地域発信

06 在香港日本総領事・米国副総領事夫妻に 宮崎の魅力を紹介 「宮崎ゆかりの店」で食とお酒をPR！

三浦総領事がDavid米国副総領事ご夫妻らを招き、香港の中心地(チムサーチョイ)にある宮崎ゆかりの店、「元気一杯」を訪問しました。当日は、本県出身の店長らとともに、宮崎の食を存分に味わっていただきました。津本式血抜きによりうまみの増したお刺身、宮崎牛のしゃぶしゃぶなどに加え、都農ワインや本県産本格焼酎の飲み比べも楽しんでいただきました。

宮崎の味や魅力が、参加された皆さまの心に残り、今後も本県に親しみを感じていただくきっかけになればと考えています。



店主や本県関係者の方々、
宮崎牛・本格焼酎とともに



「ピニャコラーダのような味でおいしい」と
言っていたいた落合酒造場のシーズナル焼酎(パンキン焼酎)

07 香港に事務所を構える熊本県×鹿児島県×沖縄県×宮崎県 SAPG(焼酎・泡盛プロモーショングループ) 2026年度活動開始！

SAPGは、焼酎・泡盛の生産県である4県が、共同でプロモーションを行い、焼酎・泡盛の魅力を多くの香港の方に知ってもらい、今後の輸出増につなげることを目的として、2022年から活動しています。

今年度の活動の一つとして、先日、大手証券会社の周年記念パーティーに出展。芋・麦・米と多彩な原料の焼酎をソーダ割りやロックの提案とともにPR。参加者に、焼酎ならではの香りを楽しんでいただきました。

今年度も、一般消費者や飲食業関係者へPRを行い、販路拡大に向けた取組を進めていきます。



機関投資家やVIP顧客の方々が招待された。



各県事務所とともに焼酎コーナーを出展
柳田酒造「青鹿毛」、落合酒造場「鏡洲GINGER」

飲茶で一息 |

家族3人で香港に赴任し、はや3か月。

赴任前の香港は「東洋の大都市」というイメージでしたが、実際に暮らしてみると、印象は大きく異なります。広東語が伝わらないとわかって、ずっと英語に切り替えてくれる子どもたち、イースターの連休の後にブッダ生誕の祝日が続くカレンダーなど、東洋と西洋が自然に混ざり合う都市です。また、街中のエスカレーターの速さや、仕事でのイエス・ノーの返事の早さなど、驚くほどのスピード感で物事が進む一方で、礼節やスマートさ

も併せ持っています(例えば、「超」急いでいるっぽいのに、迷っている人(私)に声をかけ、「超特急」で目的地まで道案内してくれたり)。この二つが一人の中に自然に同居しているのが香港人の魅力で、街も人も、熱量にあふれていると感じます。

わが家では、ローカル幼稚園に通う子どもが、家で広東語と英語の勉強に励む毎日。私自身もまだまだ発見の連続ですが、香港での仕事や生活を通じて感じたことを、このコラムでお伝えしていきます。(U)

